

東京都 地域リハビリテーション支援事業

研修会
のご案内

テーマ：『生活期での装具使用の現状と課題』

講師：大野 祐介

公益財団法人鉄道弘済会義肢装具サポートセンター
義肢装具士

日時：2025年3月5日(水)18:30～19:30 オンライン配信

2025年3月12日～2025年4月30日 オンデマンド録画配信

※申し込みされた方に、当日のURLとオンデマンドのお知らせをそれぞれお送りします

脳卒中片麻痺患者の障害状況は、急性期、回復期、生活期と時間の経過とともに変容します。入院中にはしっかり適合し機能的にも充足されていた装具が、生活期への移行後に破損、あるいは不適合のまま継続使用されている状況がしばしば見受けられます。そのような装具困窮者を減少させるための多職種連携のフォローアップの取り組みなどについてお話しいたします。

参加申し込みは下記URL、QRコードよりお願い致します。

参加費無料 <https://x.gd/XkASa>



問い合わせ先：慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室

東京都地域リハビリテーション支援センター（区西部）

事務局担当者：和田彩子（事務担当：花田）

〒160-8582東京都新宿区信濃町3-5

電話：03-5363-3833, FAX:03-3225-6014

E-mail: kuseibu-reha-group@keio.jp